旭川小学校 総合的な学習の時間 森林教室 in まんたらめ

R3.7.5 Mon

秋田市立太平山自然学習センターまんたらめにて行 う旭川小学校の総合的な学習の時間で、森林教室を行 いました。当日は、「測樹」「丸太切り」「森林クイ ズ」の3つのメニューを順番に体験してもらいました。

測樹

測樹は野外で行うため、前日より雨予報がでて心配していたのですが、当日は子ども達の日頃の行いが良いのか、少し雨がぱらつく程度のお天気となりました。

測樹は、私たちの普段の生活に欠かせない木材が身近な木にはどれくらい含まれ



輪尺を使って胸高直径を測ります

ているのか材積を調べます。測桿(8mの長い竿)と輪尺を使って、樹高と 胸高直径を測ることで、ホオ・クリ・アカマツの材積を調べしました。



オオスズメバチの標本に興味津々

アカマツの下でエビフライを見つけたり、ハチの標本をみたり、楽しそうでしたが時間が足りないプログラムでした。



リスの落とし物 マツボックリのエビフライ

A DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY

ちょっと難しい? カーボンオフセットの説明

森林クイズ

森林クイズは、本館研修スペースに てパワーポイントを使って行いました。 内容は、森林の働きについて。特に 地球温暖化の防止の効果について、 勉強しました。

丸太きり

丸太切りは、初めに昔と今の伐倒方法について勉強してから実際に丸太を切りました。切った木っ端はヤスリをかけて、コースターにしてお土産に。切るのに苦労した子もいましたが、みんななんとか丸太を切り終えることができました。



↑ 左下は昔の幅広のノコ。持っているのは 小型化された現在のチェーンソー



←初期の頃の大 きなチェーン ソー。結構重い です。



丸太切り体験 ↑ 引くときに力を入れるのがコツ

東北森林管理局技術普及課・秋田森林管理署